



N.S.ニュース速報A

NSDAP/AO : PO Box 6414

Lincoln NE 68506 USA

www.nsdapao.org

#1122

14.09.2024 (135)

ミヒャエル・キューネン

NSDAPのプログラム

新着コメント

パート9

23

ドイツ文化革命

"私たちは、確信犯的な政治的嘘とその報道による拡散に対する法的闘争を要求する"

ドイツの報道機関の創設を可能にするために、私たちは次のことを要求する：

- * ドイツ語で発行される新聞の編集者およびスタッフはすべて、フォルクスゲノーセンでなければならない。
- * ドイツ語以外の新聞を発行するには国の許可が必要。ドイツ語で印刷することはできない。
- * 非ドイツ人によるドイツの新聞社への財政参加や影響力を法律で禁止

し、違反に対する罰として、そのような新聞社の閉鎖と、それに関与した非ドイツ人の帝国からの即時追放を要求する。

公益を侵害する新聞は禁止する。われわれは、大衆生活に腐食的な影響を及ぼす芸術的・文学的傾向に対する法的闘争と、上記の要求に反するイベントの閉鎖を要求する。"

わが民族の自由で自然な生存とより高い発展のための前提条件である4つの自由のうち、最後の、しかし決して重要でないものは、国民文化の自由である。外国からの影響や嘘によって文化が破壊され、ドイツ人がもはやドイツ的な思考や感覚を持つことができないのであれば、国民経済、司法行政、国民防衛の自由のために戦ったところで、何の意味があろうか。

NSDAPがその担い手であるドイツ文化革命が運動するのは、このような国民文化の腐敗に反対し、国際的影響からの自由を求めるためである。ドイツ文化革命は、闘争の時期にすでに健全な人民大衆に語りかけ、退廃の病の徴候とそれに伴うドイツ文化の疎外に対する直接的な抗議を鼓舞する。それは、芸術、文学、演劇、音楽だけでなく、混血の伝播、ポルノグラフィなど、日常生活におけるあらゆる退廃的な潮流に対しても向けられる。ドイツ文化革命は、国民文化の精神と魂に対応し、それに資するものだけを許容する。ドイツ人をドイツらしさから疎外するものはすべて破壊し、単調で物質主義的な世界文明を支持して分解しようとする！

国家社会主義革命後、ドイツ文化革命の闘いは、その種と性質に応じた文化の自由のために、法的手段によっても継続されている：

それゆえ、NSDAPは党綱領の第23章で、われわれの国民生活に腐食的な影響を及ぼす芸術と文学の傾向に対する合法的な闘争を呼びかけている！これは、ドイツ文化革命の目標を明示している：

この要求が満たされるのは、あらゆる腐食的で異質な影響が排除され、ドイツ文化が再び純粋なドイツの思考と感情を反映し、より高度な発展を促すときである。

現代においてわが国民の国民文化に最も重要な影響を及ぼしているのは、マスメディアである。したがって、マスメディアはドイツ文化革命とその権力政治部門である国家社会主義人民国家の厳格な管理下に置かれなければならない。この綱領が書かれた当時、マスメディアとは基本的に新聞や雑誌などの報道メディアであったが、その後、ラジオ、テレビ、その他のメディアも加わり、第23項の要求は当然これに及ぶ。

反ドイツ文化破壊の道具から、マスメディアはわが民族の文化的再生の道具にならなければならない。その際、文化は命令されるものではなく、長く実りある発展のために自由と空間を必要とする。この理由から、党綱領は、種にふさわしい文化がどのようなものであるべきかについての要求も控え、その発展を脅かし、危険にさらすあらゆるものと闘うことに限定している。

第23点では、そのような危険として、一方では、物質主義的なマイナス世界一般から発せられる「国民生活への腐食的影響」を、他方では、「意識的で政治的な嘘」を挙げている。このことは、文化の破壊が、一方では、ドイツの文化生活が唯物論的な世界文明に従属させられたことによる意図せざる結果であることを示しているが、他方では、反ドイツ勢力の意識的な嘘によっても、わが国民は自らの本質から組織的に疎外されているのである。

そのためNSDAPは、マスメディアからすべての反ドイツ勢力を排除することを要求し、人民にとって異質な要素の協力や財政的参加を通じて、またドイツ語以外のメディアをドイツ語で流通させることによって、いかなる影響力を及ぼすことも禁じている。

こうすることで、ドイツの文化生活は、その適切な発展を阻むあらゆるものから解放され、新たな高尚な文化の開花、ドイツとヨーロッパの民族的・人種的魂の再生のための前提条件が整うのである！

24

私利私欲より公共の利益

「われわれは、ゲルマン民族の存立を脅かしたり、道徳に反したりしない限りにおいて、国家におけるすべての宗教的信条の自由を要求する。このような党は、特定の宗派に縛られることなく、積極的なキリスト教の立場を代表するものである。党は、われわれの内外でユダヤ人の唯物論的精神と闘い、われわれの民族の永続的な回復は、所有よりも先に共同体という基礎の上に、内面からしかもたらされないと確信している。」

NSDAPの党綱領は第24点で頂点に達し、そこで完結する。綱領の次の最後の点は、法的要求の完全な達成を可能にするために、国家の権威の強化を要求しているだけで、根本的なことは何も付け加えていない。しかしながら、第24項は、党綱領全体の実際の精神と核心を体現しており、このように、わが人民の生活のための鉄の基礎、すなわち、わが思想と運動の実際の基本法を打ち立てている：

この定式化は、この綱領の二番目で最後のものであり、楷書で印刷されているため、特に強調されている。そして、ちょうど利子への束縛の打破が、人民の社会主義共同体を建設するための決定的な前提条件と方法として、第11項で言及されているように、ここでの第24項では、闘争全体の真の核心である精神が提示されている！わが党の政治的、経済的、社会的、文化的、イデオロギー的闘争全体は、この2つの偉大な礎石の間で展開される-私利私欲に先立つ共通善と利権の束縛の打破-。

24の定式化の冒頭で、NSDAPはすべての宗教的信条の自由を公言しているだけでなく、政治的意志の結果としてそれを要求してさえいる。このことは、国家社会党が自らをドイツ国民の宗教改革運動や革命運動とは考えていないことを明示している。民族社会主義党は宗教的に寛容であり、神への道や宗教に対する態度を見出すのは各人民の自由である。特に、党員に特定の宗教的告白を要求することはない。ドイツ人がドイツ人であることを自覚し、同胞の共同体のために立ち上がり、そのために働くことを要求するだけである。しかし、それ以上に、同胞は、同胞に縛られ、同胞によって形成された人格として自由に成長することができる。したがって、このような宗教的不寛容は、党綱領に示され、拘束力をもって規定されている国家社会主義の思想にまったく反するものである。

この信教の自由は、わが民族の種の保存と発展のための党の闘争という政治的な意味が始まるところで限界を見出す：

国家社会主義者（NSDAP）は、国民共同体の存続と適切な発展を最高の価値とし、国民一人一人の生きる意味とみなしているので、権力政治の観点から国民共同体を保護し、その発展を確保する国家社会主義国家の存続を危うくするいかなる宗教的告白も許さない。宗教的な理由からではなく、政治的な理由から、言い換えれば、政治的な理由から戦うのである：

その宗教的共同体が公認され、自由に姿を現すことを許されるかどうかは、もっぱらその宗教的共同体自身の手任せられている。その宗教的共同体が闘わされるのは、それ自身が民族的共同体に敵対し、宗教的なメッセージの代わりに政治的で反ドイツ的なメッセージを説く場合だけである。宗教的告白の自由の第二の限界は、ゲルマン民族の道徳的感覚であり、これを侵してはならない。

この定式化は、「習慣と道徳」の発動が、自由で自然な人々を育てようとする国家社会主義者の生活態度とは何の共通点もない、あらゆる種類の俗物や道徳的審問官となろうとする人々に容易に道を開きかねないという点で、不幸なものである。この危険性は、1933年の最初の国家社会主義革命後、さまざまな場面で明らかになり、ゲッペルス博士に次のような批判的発言をさせた：

「自然にそぐわない人々、すでに人生を終えた人々、あるいはまだ人生を送るに値しない人々が、我々の革命の名の下に道徳を作る……。この道徳的裁判官の同人は、純粹に私的な領域にとどまらない。ミュラーとシュルツの恋愛を監督する任務を持つ泥棒委員会を町や田舎に設置しようとしているのだ。もし彼らの思い通りになるなら、国家社会主義ドイツは、糾弾、ベッド・スニフティング、恐喝が日課となる、マックレーキングの荒れ地と化すだろう。」

このような態度は、もちろん我々の人生観の精神に反するものであり、党綱領の文面からは正当性を見出すことはできない。

明らかに、「ゲルマン民族の道徳と道徳感情」の定式化とは、国家社会主義フォルクスゲマインシャフトの倫理、すなわち、労働者、闘士、母親、指導者が、わが民族の生活において、その任務を可能な限り最善の方法で果たすことを妨げるあらゆるものの侵害を意味する。これはまた、ドイツ人のドイツ人としての思考やドイツ人としての感情を妨げ、種族にふさわしいドイツ文化の構築と発展を脅かし、妨げる、すでに述べた腐食的影響や意図的な嘘も意味する。宗教団体がそのような方向で、またそのような目的や効果をもって活動する限り、それらは戦わなければならない。

国家社会主義の新しい秩序によって、何世紀にもわたる宗教的狂信主義と盲目的教条主義は終焉を迎え、自由な文化の発展は不可能となり、古代の精神の光の王国とゲルマン人の祖先の自由な生活秩序は一旦破壊され、宗教的な大量殺人を伴う諺にもある「暗い」中世に取って代わられる！

信教の自由という比較的マイナーな要求が、党綱領全体の実際の核心である24節で表明されていることは驚きかもしれない。しかし、本文の残りの部分を見ると、信教の自由への序章的なコミットメントが、党の基本的な宗教的立場へのコミットメントにつながっていることがわかる：

例えば、唯物論的なマルクス主義とは異なり、観念論的な国家社会主義は、人民と人民の同志の生活において、より高い価値を認める態度にコミットしている。しかし、そのような崇高な価値は、人類の歴史の中で、常に宗教的な神話やメッセージによって表現され、一般の人々にも理解できるようにされてきた。したがって、宗教的告白の自由を求める党の要求の背後には、単なる無関心な寛容ではなく、EVERY宗教が説くような、人生に対する理想主義的態度を熱烈に承認することがある。

このような態度は、綱領がその後に、国家社会党は積極的なキリスト教を公言しているが、特定の信条に拘束されることはない、と述べていることからよくわかる。もちろん、これはまず第一に、ドイツ国民がその歴史

においてキリスト教によって深く形成されてきたこと、そのような歴史は単純に消し去ることはできないこと、そして国家社会主義はドイツ国民に宗教闘争や新たな亀裂を引き起こしたくないという認識から、きわめて实际的に結論を導き出すことである。その代わり、党はこの歴史を認め、多くの国民のキリスト教信条を尊重する：

キリスト教は、ドイツの過去と現在における主要な告白である。それゆえ、私たちの国民生活の他のすべての流れと同様に、そしてその重要性ゆえに、他の多くの流れ以上に、キリスト教は私たちの民族の種の保存と発展のために位置づけられなければならない！- キリスト教は、わが民族の種の保存と発展のために役立てられなければならない。そのようなキリスト教は、それが含み説く理想を、わが民族の生存とより高い発展のために役立てるものであり、積極的なキリスト教である。そのような積極的キリスト教の立場は、党によってそのように代表されている。

もちろん、これはすべての党員を束縛するものではない。党員は一人の人間として、他のいかなる告白も受け入れ、ドイツ国民の宗教改革のために働くことができる：

党は、何よりもまずドイツ人でありたいと願うすべてのドイツ人に家を提供する！

民族の生活を促進し、豊かにする崇高な価値を信じ、それを承認することが、宗教問題に対するNSDAPの態度を決定する。NSDAPは、私たちを取り囲んでいる物質主義的な世界文明や、しばしば圧倒的に見えるマイナス世界に対する防波堤となっている。NSDAPは、この忍び寄る人民の死と闘っている。その原因を、ユダヤ人の物質主義的精神に求めている。党はこれに価値観の理想主義で対抗し、わが民族の回復と内部からの再生を可能にする。

そしてまた、積極的なキリスト教は、私たちの民族のキリスト教の伝統に対応する、物質主義的な非精神に対抗する、この価値観の理想主義の法衣である：

キリスト教は隣人愛のメッセージを説いている。この態度は、マイナス世界を克服し、人間にふさわしい新秩序を可能にする秩序を現実にする：

私利私欲の前に共通善！



NS KAMPFRUF
KAMPFSCHRIFF DER NATIONALSOZIALISTISCHEN DEUTSCHEN ARBEITERPARTEI AUSLANDS- UND AUFFBAUORGANISATION

September 1934 Ausgabe 1273 26. April 2017 02.06

Der Kampf geht weiter !

Wahing Jahre nach der Kapitulation der Wehrmacht am 8. Mai 1945 ist die nationalsozialistische Bewegung wieder da zu sehen in der Nachkriegszeit. Und zwar nicht nur in Deutschland, sondern auf globaler Ebene!

Mitglieder von Massenstab, Vorhut, Verfügung und Volkshilf haben nicht nur erreicht, das Land der gesunden Idee unseres hoch geliebten Führers Adolf Hitler zu erobern.

Alle Nationalsozialisten sind weniger gefährliche Völler- und Kameradschaften als Schüler im Kampf um die Erlangung unserer völlerlichen Ziele. Die Bewegung ist zwar wieder geworden, aber die Größe des hochgeliebten Volkland ist keine noch viel größer als in der Vergangenheit.

Die vorerwähnte Situation ist eben Adolf, der Völlerland - gegen alle wissen Völler (V) - zu begreifen. Seine Mittel und Einrichtungen, Überlebend und Kameradschaft.

Ob "legal" oder "illegal", ob im Wahlkampf oder im Massenstab, ob im Propagandamaterial bzw. auf einem Schulhof oder auf einem Schulhof oder auf einem Schulhof.

Hitl Hitler!
Gerdhard Lauth



TROTZ VERBOT NICHT TOT!



N.S.ニュース速報A
www.nsdapao.org
#1005 19.06.2022 (133)

NSDAP/AO: PO Box 6414 - Lincoln NE 68506 - USA

フロントレポート
モリーへのインタビュー
第3部

NSK: 現在のプロジェクトは、明らかに哲学的で、アートに関連したものです。

このような活動が政治に与える影響について、あなたの考えをお聞かせください。

モリーです。フォトギャラリーの更新は続けていますが、主に Adolf Hitler and the Army of Mankind (www.movingtheancient.com/truth.htm)に集中して取り組んでいます。現在2ページですが、まだまだやるべきことがたくさんあります。第二次世界大戦の戦場は、まさに情報の埋蔵庫です。1つのことについて情報を探しても、さらに2つほど調べたいことが出てくる。まるで、埋も




the NEW ORDER
Number 176 (132) Founded 1978 April 26, 2021 (132)

The Fight Goes On !

Seventy years after the capitulation of the Wehrmacht on May 8, 1945, the postwar National Socialist movement is stronger than ever not only in Germany, but throughout Europe.

Decades of mass murder, expulsion, persecution, and defilement have not sufficed to destroy the seed of the brilliant idea of our much loved Führer Adolf Hitler.

All National Socialists and other racially-aware conservatives and racial kinemen fight side by side for the preservation of our White folk.

The movement has indeed become stronger, but the danger of biological folk death is also much greater today than in the past.

The desperate enemy is in the process of committing genocide against all White folk. His means are non-White immigration, culture dilution, and race-mixing.

Whether "legal" or "illegal", whether in election halls or street battle, whether armed with propaganda material or on a battlefield of a different kind every National Socialist must do his duty!

Hitl Hitler!
Gerdhard Lauth



TROTZ VERBOT NICHT TOT!

NSDAP/AOは世界最大です 国家社会主義プロパガンダサプライヤー！

多くの言語での印刷物およびオンライン定期刊行物
多くの言語の何百冊もの本
多くの言語の何百ものウェブサイト



BOOKS - Translated from the Third Reich Originals!
www.third-reich-books.com



NSDAP/AO
Fight Back!



nsdapao.org
Contact us to find out how YOU can help!